

クイックシールシリーズ 取扱説明書

1 準備

チューブカッターとサイズに合った取付工具、シールテープをご用意ください。



(参考)

- ☞ チューブカッターにはチューブサイズに合わせてチューブ専用カッター、TC01、TC04、HC03を推奨します。適用チューブサイズは【表1】を参照ください。
- ☞ クイックシールシリーズの黄銅製コネクタには、シール加工が施してあり、シールテープは不要です。

- ⚠ 注意 チューブカッターを使用しない時は、刃先を広げたままにしないでください。
- ⚠ 注意 継手とチューブは、配管状況の仕様を満足することをご確認ください。製品の選定を誤ると非常に危険な場合があります。

【表1】チューブカッター適用チューブサイズ

| チューブカッター 品番 | 適用チューブ 外径サイズ (mm) |
|----------------|----------------------|
| TC01 | ~13 (1/2inch) |
| TC04 | ~13 (1/2inch) |
| HC03 | ~20 (3/4inch) |

2 シールテープの巻付け(再取付け)

シールテープは、ねじ部を1~2山空け、巻き方向に注意して2~2.5回転させて巻き付けてください。クイックシールシリーズの黄銅製コネクタには、ねじ部にシール加工が施してあり、シールテープは不要です。



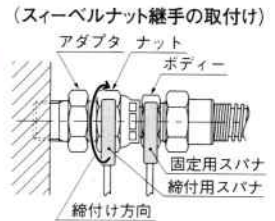
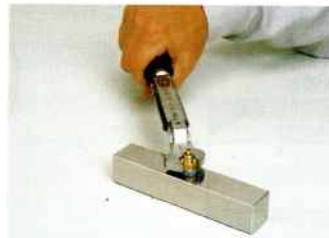
(参考)

- ☞ 黄銅製コネクタなどのシール加工の効果なくなった場合は、シール加工部分の上からシールテープを巻いて使用してください。
- ☞ シール加工は通常、2~3回の再使用が可能です。

- ⚠ 注意 シール加工品を再度取り付ける場合は、シール加工部分のシール材が配管内に混入しないよう注意してください。
- ⚠ 注意 シール加工品以外の継手を再取り付けする場合は、ねじ部に残ったシールテープを取り除き、再度新しいシールテープを巻き付けてください。古いシールテープが残っていると、機器内に混入し、不具合の原因となることがあります。

3 継手の取付け

継手は、サイズに合った取付工具を用いて【表2】の推奨締付トルク範囲内で締め付けてください。



手締め後、ニップルをスパナで固定し、ナットをトルクレンチで締め付けてください。

- ⚠ 注意 ステンレス仕様品の場合は、ねじ部が焼き付く可能性がありますので、ゆっくり締め付けるようにしてください。
- ⚠ 注意 スィーベルナット継手の締め付けで、トルクレンチの回転スピードが速い場合は、シート面に発生する面圧が小さく、漏れの原因になる可能性があります。

【表2】クイックシールシリーズ推奨締付トルク

| ねじサイズ (JIS B 0203:1999) (JIS B 0202:1999) | 推奨締付トルク (N・m) |
|---|------------------|
| R1/8 | 7.0~9.0 |
| R1/4 | 12.0~14.0 |
| R3/8 | 22.0~24.0 |
| R1/2 | 28.0~30.0 |
| G1/8 | 15 |
| G1/4 | 25 |
| G3/8 | 50 |
| G1/2 | 60 |

4 チューブの切断

チューブカッターで直角に切断してください。チューブの切断前にチューブ表面の汚れを拭き取り、へこみや傷、つぶれがないものを選定してください。



(参考)

- ☞ DKチューブを切断する場合は、端面が押し潰されないように注意してください。刃先が古いカッターを使用すると、きれいに切れない場合があります。その場合は新しいチューブカッターをご使用ください。
- ☞ ナイロンコイルチューブのS3/4をカットする場合は、ホースカッターHC01をご使用ください。

- ⚠ 注意 チューブ切断部分に汚れ、へこみ、傷、つぶれ、バリ、毛羽立ちなどが無いようにカットしてください。また、チューブを斜めに切断しないでください。漏れの原因となります。

5 ナット、スリーブの挿入

ナット、スリーブは、写真の要領でチューブに挿入してください。スリーブには挿入方向が決まっています。肉厚の厚い方をチューブ先端側にしてください。スリーブは、チューブ先端より1cm以上空けてください。



チューブ

クリリン
チューブ

加工チューブ

ブッシュ
継手

クイックシール
継手

クリリン継手
ケミファイット

竹のこ継手

制御切替着脱
シリーズ

治具・工具
付属品

技術資料

参考資料